

ヤマトの劣化診断

劣化診断で、最新の快適な仕事環境を提供。

建物をはじめとする施設・設備も、私達のからだと同じように、時間の経過と共に機能が低下していきます。それと同時に、地球環境の保全や、周辺環境との共存など、施設・設備に対する社会的な要求は増大していくのが現状です。

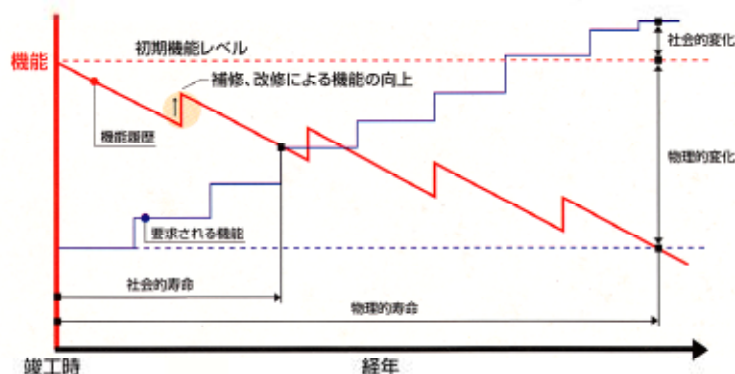
さらに、劣化した施設・設備は最新のものに比べ消費するエネルギーが増えることも多く、機能改善のための費用とともに、維持管理コストが企業に大きな負担となっています。

ヤマトの『劣化診断』では、設備工事のスペシャリストとして培ってきたノウハウを駆使し、システムチックに劣化を調査し、機能とコストとのバランスのとれた長期的で最適な改修プランをご提案させていただきます。ヤマトは常に『半歩先』で必要とされる施設・設備のありかたをヴィジョンとしてとらえているからこそ、最新のリニューアル・ソリューションをご提案できるのです。私達が実績と経験を生かし、責任を持ってお応えいたします。



- システム化された的確な診断と改修のトータルプランニングが可能にするイニシャルコスト、ランニングコストの削減と快適な仕事環境づくり
- 省エネルギー対策など、エコ・デマンドへの的確な対応

劣化の概念図



機器類の耐用年数

機器名	メーカー値	実使用年平均
ボイラー	10～15	12.8
ファンコイル	7～10	15.2
ポンプ	8～10	14.5
給水管	—	19.5

数値はあくまでも参考です(単位:年)

診断のステップ

診断依頼



予備調査シートに記入

建物の概要・主要機器などを記入していただきます。

予備調査

ヒヤリングを行い、現在の状況や問題点を把握します。

診断計画

診断の対象や方法、スケジュールを提示します。

現地調査(1次)

現地での調査を行います。

診断・評価

1次調査の結果を報告書として提出します。

現地調査(2次)

必要に応じて

機器、材料などの詳細な調査・運転状況などを計測します。

判定結果・改善提案

調査結果をもとに改修の必要性、緊急性、イニシャルコスト、ランニングコストなどを総合的に判断し、施設・設備にとって最適な改修計画をご提案します。



品質保証の国際標準規格
ISO9001 認証取得
Certificate Number:32621



環境マネジメントの国際標準規格
ISO14001 認証取得
Certificate Number:34835



この印刷物は環境に配慮し、大豆インクで印刷しています。



2006/10/1000

群馬県前橋市古市町118 〒371-0844 TEL.027-290-1800(代) FAX.027-290-1896

支店/東京、埼玉、栃木、横浜、千葉、高崎 営業所/軽井沢、伊勢崎、川口、茨城、太田、栃木市

附属施設/大和環境技術研究所、大和分析センター、加工センター、教育センター ヤマトホームページ www.yamato-se.co.jp/